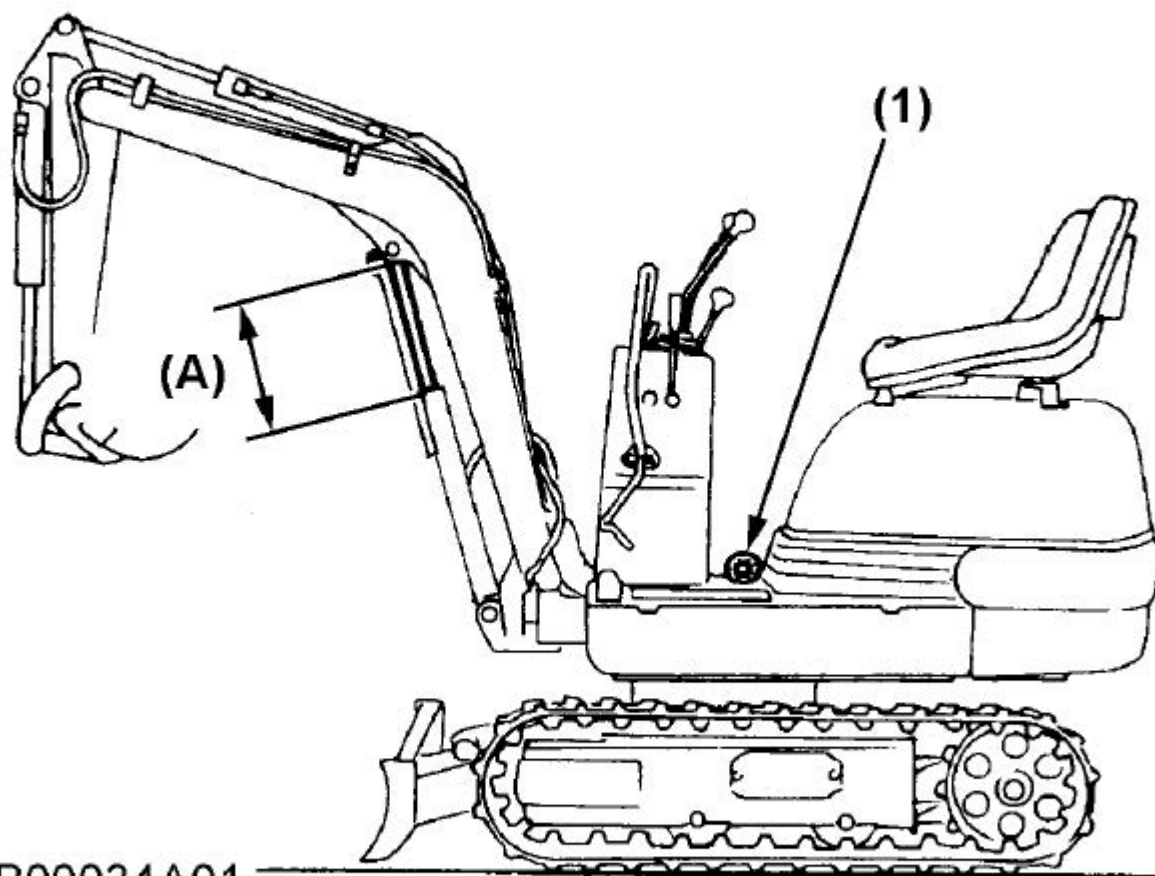




警告

- 吊り上げ作業は誤ると落下の可能性があり非常に危険をとまないます。
 - 作業機は必ず、指定の姿勢を守ってください。
指定の姿勢は、機械に貼り付けしているラベルの指示に従ってください。
 - 機体が回らないようにしてください。
 - 吊り上げた機体の下に入らないでください。
 - 安全のため、予備の吊り上げワイヤを機体の一部にかけてください。
 - 吊り上げ金具にゆるみ、損傷等がないことを確認してください。
 - ワイヤ、シャックルはじゅうぶんに点検を行ってください。
- 作業終了直後など、作動油温が高いときは、boom シリンダが徐々に伸びてくることがありますので、注意して吊り上げてください。
- 作業員を乗せての昇降は危険ですので行わないでください。
- 吊り上げに使用するワイヤロープは本機の質量に対して、じゅうぶん強度のあるものを使用してください。

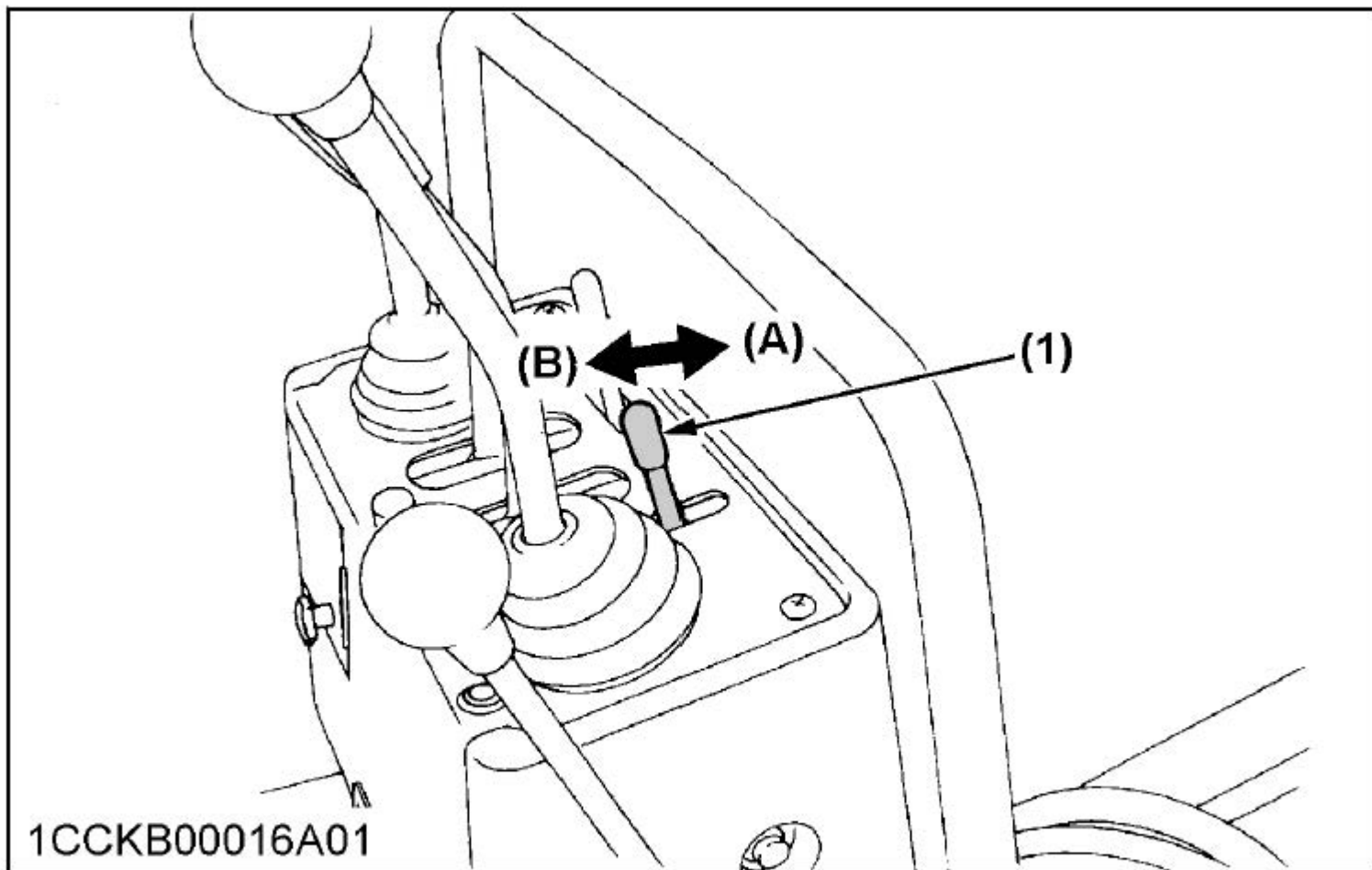
1. 吊上げ時の姿勢は、ブレードを前向きに接地し、アーム、バケットシリンダを最大に伸ばし、boomシリンダのロッド長さを約 260~270 mm にしてください。



(1) 吊上げ金具

(A) 260~270 mm

2. 操作ロックレバーをロックしてください。

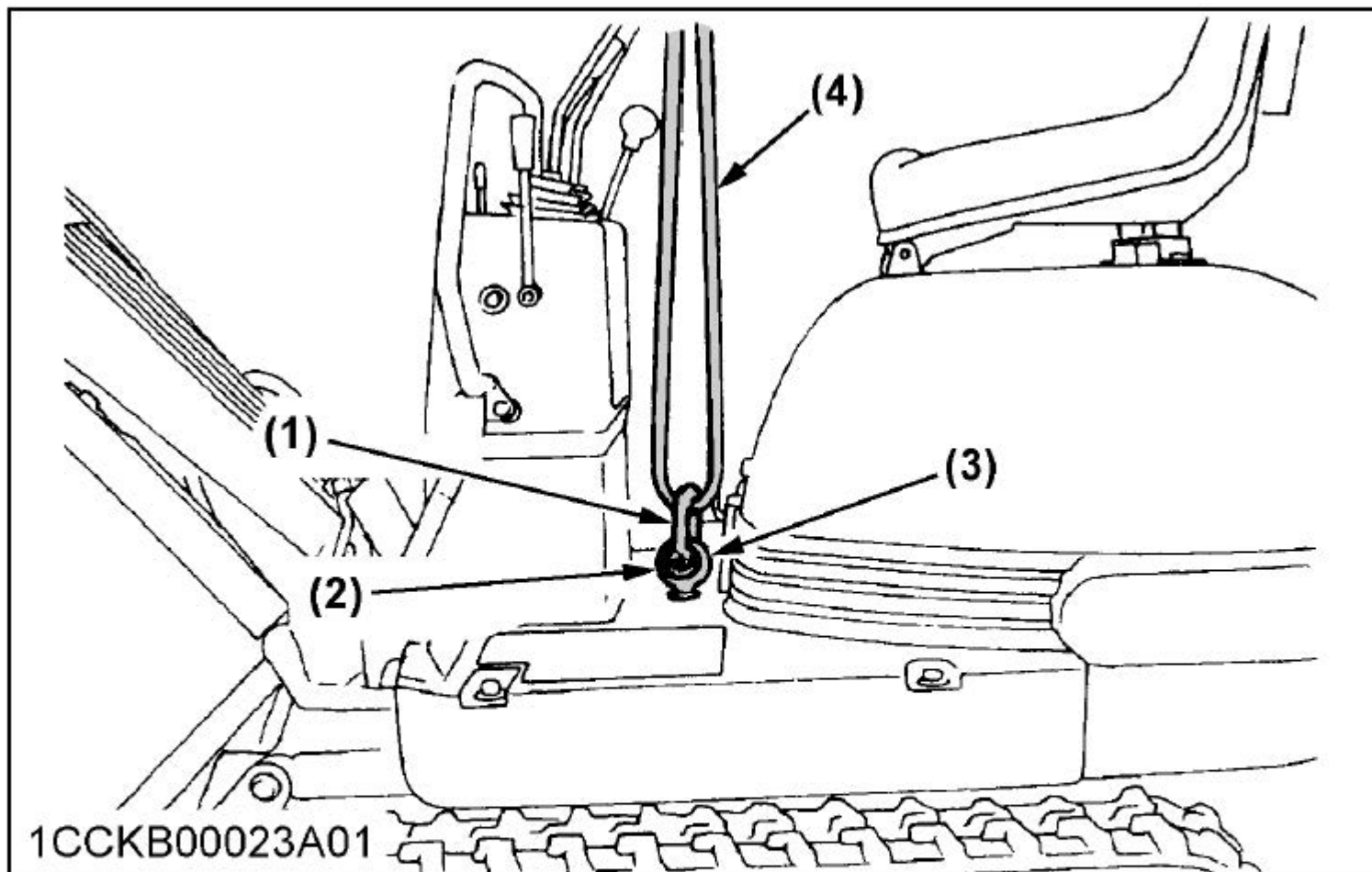


(1) 操作ロックレバー

(A) ロック

(B) 解除

3. シャックルを吊上げ金具にボルトで確実に取り付けてください。
4. シャックルにワイヤ（またはナイロンスリング）を掛けてください。
5. 機体を少し吊上げ、水平状態を確認してからゆっくり吊上げてください。もし、水平状態にならない場合は、機械を傷めることがありますので、boomシリンドラのロッド長さを調整し直し、必ず水平状態で吊上げてください。



- (1) シャックル
- (2) ボルト
- (3) 吊上げ金具
- (4) ワイヤ